

【次世代】施策の柱34

①予算事業名	歌碑建立事業	予算科目	10-5-2-5	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	次世代のための島づくり		
②担当部課名	博物館	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	伝統文化の継承と文化遺産の保護・活用 施策の柱34-4		
③事業内容	本町には、古くから伝わる琉歌、詩が数多く残されております。個々の歌には島の自然や風情、人情が感性豊かに表現されており、どれも後世へ伝えるべき重要な財産であり、事業計画に沿って、これらの歌をゆかりの地へ歌碑として建立し、世に広め、「久米島の歌」として後世へ伝えることを目的とする。						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度(予定)	32年度(予定)	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	250,000	0	1,246,000	400	0
	計(a~d)	250,000	0	1,246,000	400	0	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	「いぬひな節」歌碑建立 場所:字具志川地内					
	平成31年度(予定)	「荒磯の歌」歌碑建立 場所:下阿嘉地内 31年度にて終了					
	平成32年度(予定)						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	事業計画に沿った歌碑の設置	目標	(/)	()	()	()	()
		実績			1基	1基	
		目標	(/)	()	()	()	()
		実績					
事業成果効果等	両村時代からこれまで計18基の歌碑を建立してきた。博物館では、町民はもとより観光客にも広く利用してもらおうと、これらの歌碑を「久米島文化スポットガイド 琉歌・歌碑めぐり」としてパンフレットで紹介しており、町内外の多くの来館者が手に取り、見学スポットの一つとして利用されている。						
⑧写真及び図面	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">比屋定竹の葉節</div>  </div>						